



# 浦島伝説

## St. Valentine's Day

今年、昨年度に比べて落ち着いた学校生活が過ごせています。それは、生徒たちが基本的な生活習慣を身に付け、よいことと悪いことの判断ができつつあるということもありますが、その一方で、学校の指導方針を明確に伝え、例外を認めず指導していることもあげられます。便器が汚されていた時に校内放送で呼びかけて調査を行ったり、不要物を持ち込んでいる人がいた時に荷物検査を行ったりしたこともあります。

そして、明日はバレンタインデー。下の文章は、毎年、学校通信に掲載しているメッセージです。明日、嫌な思いをする人が一人も出ないように、しっかり読んで考えてみてください。

バレンタインデーは、269年にローマ皇帝の迫害下で殉教した聖ウァレンティヌス（バレンタイン）に由来する記念日であることから、世界各地で男女の愛の誓いの日とされています。その形は、国によって様々ですが、日本では、女性が男性にチョコレートを渡すことによって愛を伝える日として受け止められています。愛するということは人間として大切な心であり、人間らしい心が失われつつある今の時代だからこそ、愛を伝えるという行為はとても素晴らしいことだと思います。

ところが、最近では、上司や同僚などに贈る「義理チョコ」、女性が女性へ贈る「友チョコ」、男性が女性に贈る「逆チョコ」、自分へのご褒美として購入する「自分チョコ」など、様々な展開で消費の活性化が図られています。このように、商業活動が活発になるとともに、マスコミの刺激を受けて、愛を伝えるという行為よりも、チョコレートを渡すという行為だけが目立ち、だれにでも渡したり、催促したりする光景も見かけます。また、「もらった・もらわない」「あげた・あげない」で、人間関係が壊れてしまうケースもよくあります。まるで、チョコレートという商品で、人の心をもて遊んでいるように思えます。

それによく似た光景が、普段の学校生活でも見られることがあります。食べ物を学校に持って来て、勝手に食べたり、友達にあげたりするなどの行為です。そして、そういう人に限って「今日くらい…」「自分だけは…」と自己主張しがります。そんな甘い考えは社会では通用しません。「特別な日」とは、日常の当たり前前のがきちんとできてはじめて認めることのできる日です。

「愛する」とは、「好き」というだけでなく、相手を「大切にする」という気持ちも込められています。この日の意味を本当にわかっているのなら、トラブルを起こしたり、校内でチョコレートを食べたりすることはないはず。「愛する」ことの意味をしっかりと考える一日であってほしいと思います。

## 本当の学習は「今からでしょ！」

大人になると、定期的に「健康診断」を受けます。もし、悪い所が見つかったら、すぐに治療を行います。健康に生きていくために必要なことです。本で行ったテストは「学習の診断」。つまり、「健康診断」と同じく、これまで学習してきた内容の中で理解が不十分な所を見つけるためのものであり、もし見つかった場合は、対処しなければなりません。そのまま放置しておく、だんだん悪くなっていく一方です。

1・2年生は、2週間後にある学年末テストに生かしましょう。高校入試の「内申」にかかわる重要なテストになります。3年生は、「総合診断」という名のとおり、3年間の学習を総合的にチェックするもので、中学校生活最後のテストでした。残すは高校入試しかありません。同じ間違いを繰り返さないためにも、しっかりと結果を分析し、次に生かしましょう。本当の学習は、テストが返ってきた今からです。

### ◆◆◆◆◆ 市の「花」・「木」の募集 ◆◆◆◆◆

三豊市では、市のシンボルとなる市の花と木を制定するため、広く市民に募集することになりました。三豊市民の一人として、応募してみませんか。興味のある方は、学級担任を通じて、大原教頭先生まで申し出てください。応募用紙を渡します。

＜応募期間＞ 2月28日(金)必着

＜応募先＞ 三豊市役所総務課

旧町名	町花	町木
高瀬町	桜	茶
山本町	ぼたん	梅
三野町	さつき	桜
豊中町	フヨウ	サトウキビ
詫間町	菊	松
仁尾町	つつじ	松
財田町	コスモス	もっこく